

# 機構改革と職員採用のあり方について

一般質問



高橋佐代子  
(21 政会)

- 問** ① 5 万人都市を目指して、加西市の底力を引き出し、地域経済の活性化と持続可能な市役所、地域社会を実現していくための組織づくりは、新市長の夢、公約実現のための布石と言える。機構改革の検討体制は。
- ② 総合案内は他市の庁舎でもほとんどあるが、加西市は案内表示板だけ。確実に市民サービスの向上につながると思うが、開設の考えは。
- ③ 市長の公約でもある人口増対策や、将来の加西市のためにも新卒の若い職員を採用していただきたいが、今後の職員採用のあり方と

採用試験の方法の考えは。

- 答** ① 機構改革については、副市長、理事、経営戦略室、総務部が中心となり各部署とヒアリング等を行い、最終案を 10 月中に作成しまして、12 月議会に関連条例等を提案、4 月実施という予定で進めています。
- ② 窓口手続の簡素化の観点から、総合窓口の設置も検討しています。総合案内は、来庁者に安心感を与え、市民サービスの向上を図る上で非常に有効な手段で、ワンストップサービスの実施や接遇に対する職員の意識改革、費用対効果等を踏まえながら、総合的に検討したいと考えています。
- ③ 新卒者を採用することは、市内に住んでいただけるメリットもあり、若い人材を職場で育成していくことも非常に大切と考えています。これまでの行財政改革等で、

職員が非常に減っており、年齢構成もアンバランスで、特に 20 代前半の職員が少ないという実態です。今後の採用については、年齢のバランスと行政の継続性を考慮しながら、採用を続けていくことが必要と思っています。試験の方法については、試験委員会で試験を行い、選考し、採用候補者名簿をつくるまでに行っています。市長がオブザーバーで出ることはありません。

## ■その他の質問項目

- ・ 指定管理者の現状
- ・ 子どものいじめの現状と課題

# 農地・水保全管理支払交付金について

一般質問



別府 直  
(新政会)

- 問** 農地・水保全管理支払交付金の採択された 61 組織の校区別の採択数は。
- 採択に漏れた地域の水路等に対する整備について、交付金の費用は国 50%、県・市が 25% ずつを出すもので、市民の税金が投入されることから、行政には公平性が求められる。全く当たらない地域と当たる地域に分かれることはありえないことで、市民感情から言ってもおかしいと思う。水路の危険度に応じて直していくという姿勢を見せるべきではないか。

- 答** 校区別の採択数は、北条地区が 3 カ所の申請で候補地がゼロ、富田地区は 11 カ所の申請で候補地が 6、賀茂地区は 12 カ所の申請で候補地が 7、下里地区は 17 カ所の申請で候補地が 12、九会地区は 12 カ所の申請で候補地が 11、富合地区は 8 カ所の申請で候補地が 3、日吉地区は 6 カ所の申請で候補地が 5、宇仁地区は 6 カ所の申請で候補地が 4、在田地区は 12 カ所の申請で候補地が 11、西在田地区は 5 カ所の申請で候補地が 2 です。

採択から漏れた団体も採択された団体も、ボーダーライン上の団体については、目に見えるような大きな違いがあったわけではなく、今後、国・県へ事業の改善の要望をして不公平感が出ないように要望していく考えです。採択されなかった地域については、再度関係

機関と詳細な場所について協議し、緊急性、危険性の高いところから順次補修・更新できるように、予算と相談しながら取り組んでいきます。



## ■その他の質問項目

- ・ 防犯灯
- ・ 学校施設の非構造部材の耐震化
- ・ 総合教育センター
- ・ 公立幼保施設統合・民営化
- ・ 総人件費 2 割削減に向けて